

AMED 成果報告会

革新的バイオ医薬品創出基盤技術開発事業

日時 2018年10月18日(木) 13:00開始(12:30開場)

会場 一橋大学一橋講堂 (東京都千代田区一ツ橋2-1-2 学術総合センター2階)

定員 500名 (参加無料、事前参加登録必要)

参加お申し込みはこちらから

https://www.amed.go.jp/news/event/kakuba_sympo_181018.html



招待講演者

古賀 淳一(日本製薬工業協会)

成果の紹介

「バイオ医薬品評価のための新世代ヒト化マウスの開発」石川 文彦(理化学研究所)

「ヒトIgG特異的修飾技術による多様な機能性抗体医薬の創出」伊東 祐二(鹿児島大学)

「全身・臓器丸ごとイメージング技術によるバイオ医薬品の時間的・空間的な体内動態可視化技術の開発」上田 泰己(東京大学)

「毒性ゼロに向けた革新的核酸医薬プラットフォーム構築-デュアル修飾型人工核酸の創製・探索・評価-」小比賀 聡(大阪大学)

「革新的次世代型がん特異的抗体の開発とその臨床応用」加藤 幸成(東北大学)

「糖タンパク質バイオ医薬品の糖鎖の高機能化のための解析・制御・管理システムの開発」川崎 ナナ(横浜市立大学)

「高分子ナノテクノロジーを基盤とした革新的核酸医薬シーズ送達システムの創出」西山 伸宏(東京工業大学)

「新規CRISPR-Cas9システムセットの開発とその医療応用」濡木 理(東京大学)

「第3世代ヘテロ核酸の開発」横田 隆徳(東京医科歯科大学)

※全27課題のポスターセッション開催

お問い合わせ先

日本医療研究開発機構 革新バイオ事務局

E-mail: kaku-bio27@amed.go.jp



国立研究開発法人 日本医療研究開発機構
Japan Agency for Medical Research and Development